

**2022年(令和4年)2月オホーツク管内倒産集計**

2022年3月4日

株式会社 東亜リサーチ

北見市北6条西5丁目1番地

Tel (0157) 23 - 6288

Fax (0157) 24 - 1033

**2か月連続で発生ゼロ 2018年以來の累計発生件数ゼロ****2か月発生ゼロは昨年11月以來**

■前月比	件数	同数(2022年1月)	0件)
	負債総額	同数( "	0円)
<hr/>			
■前年同月比	件数	2件減少(2021年2月)	2件)
	負債総額	7,000万円減少( "	7,000万円)

**2022年2月の発生状況**

2022年2月のオホーツク管内における倒産整理企業(負債総額1,000万円以上・内整理を含む)の発生はゼロだった。これは発生がなかった前月と比較すると件数、負債総額ともに同数。前年同期比では件数は2件、負債総額で7,000万円のそれぞれ減少となった。

1月と2月に発生がなかったのは2018年以來4年ぶり。2か月連続の発生ゼロは昨年11月以來となった。

過去5年間の2月の発生状況を見てみると17年4件、18年ゼロ件、19年1件、20年2件、21年2件となっており、平均発生件数は1.8件、同負債総額は1億8,420万円。今年は発生ゼロに止まり、沈静を保った。

なお、当月に網走市の製麺業者(負債総額730万円)が、釧路地裁網走支部から破産手続開始決定を受けているが、負債総額が1千万円未満のため集計対象外。

## 2022年1～2月の発生累計

過去5年間の発生推移は【右・表】の通りで、平均発生件数は2.4件。同負債総額は2億2,000万円であるが、今年は2018年と同じ累計発生件数はゼロ。同様の推移を辿っていた2018年は3月に入って一挙5件の倒産が発生しており、今後の推移に予断を許さない。

過去5年間と今年1～2月の件数・負債額

年 別	件 数	負 債 額
2017年	5件	1億3,100万円
2018年	0件	0円
2019年	2件	1億4,100万円
2020年	3件	7億5,800万円
2021年	2件	7,000万円
2022年	0件	0円

## 今後の見通しと問題点

道は6日まで適用されているまん延防止等重点措置の期限を延長するよう国に要請した。このため、コロナ禍による経済活動の停滞がさらに続くのは必至であり、長引いているホテル、飲食、観光、サービス業者などへの影響は計り知れない。加えてロシア・ウクライナ情勢によってエネルギーや穀物の価格が上昇、今後資材価格高騰によって幅広い企業に影響を及ぼす懸念が出てきた。

オホーツク管内倒産は抑制されて推移しているものの、依然としてコロナ禍の見通しが立たない。借入金が増え体力の弱っている企業は多く、さらに業績回復が遅れると今年から金融機関への返済が始まる企業にとっては試練の時を迎えており、倒産増加の懸念は高まっている。

